

12：40 管理運営部門分科会開始

受付でお渡しした席にお座りください

正面

A

B

C

D

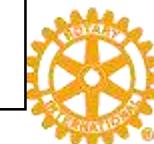
E

F

G

H

I



第2770地区

よいことのために
手を取り合おう



2025 - 2026

国際ロータリー第2770地区
クラブリーダーシップラーニングセミナー

管理運営部門

2025.5.20 戸田市文化会館



国際ロータリー第2770地区
2025-2026年度
熊木雄太郎ガバナー

第2770地区管理運営部門 アドバイザー



2024-2025
国際ロータリー第2770地区ガバナー
岡村睦美（川口ロータリークラブ）



第2770地区管理運営部門

部門委員長
柳沼 憲一（幸手）



2025-26年度 国際ロータリー会長 マリオ・セザール・マルティンス・カマルゴ



2025-2026年度
国際ロータリー会長
Santo Andréロータリークラブ
ブラジル、サンパウロ

1980年、23歳でロータリーに入会。理事と管理委員を歴任し、
ブラジルで4番目のRI会長として就任。 RIラーニングファシリテーター、 Avoidable Blindness (回避可能な失明) タスクフォースのゾーンコーディネーター、健康問題のタスクフォース中南米コーディネーター、 RI会長代理、規定審議会代表議員など数多くの役割を歴任。また、 RI会員増強委員会、ロータリー財団プログラム財務委員会、国際ポリオプラス委員会にも貢献。

2025-26年度 国際ロータリー会長 マリオ・セザール・マルティンス・カマルゴ メッセージ



2025-26年度メッセージ 「よいことのために手を取り合おう」

マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴRI会長エレクトは、よいことのために手を取りあうよう呼びかけています。ロータリー会員は、人と人とのつながりがもたらすパワーを活かして、新会員を増やし、奉仕プロジェクトで協力し、世界的なインパクトをもたらしながら、前向きな変化を生み出しています。

第2770地区管理運営部門 会長テーマ・ロゴから会長メッセージへ

1955年から会長テーマを定めてきたテーマとロゴ
が毎年変わるのは外部の人たちの混乱を招く
組織の一貫性・整合性が必要とされることから継続的な
ビジョンが不可欠である

2025年より会長メッセージを発表
「よいことのために手を取り合おう」

第2770地区管理運営部門 運営方針

クラブ活性化のための支援策を検討・提供し円滑なクラブ運営を推進できるよう支援していきます。また前年度に引き続きクラブへD E Iを積極的に取り入れることを含めた戦略計画作成のアドバイス・計画策定状況の確認を進めます

第2770地区管理運営部門 D E I ・ クラブ活性化委員会

- ・ クラブ活性化のための支援策を検討・提供。
- ・ 研修リーダーの研修を実施し、各クラブでの研修を行い、クラブの活性化を推進してします。
- ・ クラブへのRIによる戦略計画作成のアドバイス、行動計画策定状況の確認、DEIを積極的に取り入れることの推奨。
- ・マイロータリーの登録率向上・利用促進。

第2770地区管理運営部門 R L I 運営委員会

R L I に関しては受講者の増加促進に努め
「共に学び合う」「共に考える」
充実したセッションを創り上げます

第2770地区管理運営部門 規定審議会検討委員会

地区内のクラブ、ロータリアンの規定審議会(COL)、決議審議会(COR)の理解を深める。

重要性、決議案、制定案などを理解していただきます。

- 毎年開催される決議審議会の決議議案、決議結果の理解と周知。
- 3年に一度開催される規定審議会の制定案、結果の周知。
- 地区内のクラブが決議案、制定案を提出するときの支援をする。



THE ROTARY LEADERSHIP INSTITUTE

RLI運営委員会



第2770地区管理運営部門 RLI運営委員会

委員長

諸喜田 直也（八潮）

石川 龍太（浦和北東）

内藤 考三（大宮）

小板橋 好（桶川）

飯野 浩一（蓮田）

田崎 尚樹（越谷東）





RLI運営委員会

RLI (Rotary Leadership Institute)とは

ロータリー・リーダーシップ研究会のことです

質の高いリーダーシップ教育を通じて

ロータリークラブを強化するための開発プログラム

です。



RLI運営委員会 RLIの目的

- ① 参加者同士で議論を交わす事で、ロータリーに関して色々な角度から考える機会を得て、参加者個人個人が新たな気づきを得る
- ② 色々なクラブが持つ多様性を認め自クラブの状況を客観的に見る事でクラブのさらなる可能性を見出す
- ③ クラブの将来のリーダーを育てる
- ④ 新会員においては他クラブの方と意見交換する事で広い視野を持った会員に育てる



RLI運営委員会 それぞれの位置づけ

RLIパートⅠからRLIパートⅢの3日間にわたって開催

RLIパートⅠ：ロータリアンとしての私

ロータリアンとしての基礎知識を習得しロータリーライフを充実させよう

RLIパートⅡ：私たちのクラブ

クラブの現場を認識し、よりよい未来のクラブを考えよう

RLIパートⅢ：私のロータリーの旅

自身とクラブの振る舞いと向かうべき方向を具体的に考えよう

Rotary
第2770地区



よいことのために
手を取り合おう



RLI運営委員会 それぞれの位置づけ

順番に関わらず1つだけでも、受講可能です
3つ受講すると修了証が授与されます
複数年で受講可能です





RLI運営委員会

このような方に特に参加をおすすめします

① 新入会員

ロータリアンとしての共通知識、言語が身につく

② 会長、幹事エレクト・ノミニー・クラブ研修リーダー

ロータリーの情報を最新のものへアップデートできる

他クラブの情報が得られる

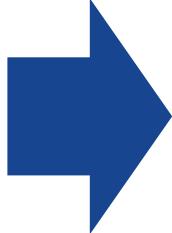
③ 今後のクラブ運営を担っていく会員



RLI運営委員会 ラーニングファシリテーターへ



ディスカッションリーダー
“教える”



ラーニングファシリテーター
“共に学び合う”“共に考える”

“教える”から“共に学び合う”“共に考える”という形式をとることによって新しいファシリテーターと共に楽しく充実したセッションを作り上げます



RLI運営委員会 2025-2026年度 開催案内

RLIパートⅠ 2025年11月1日（土）

RLIパートⅡ 2025年12月初旬

RLIパートⅢ 2026年1月中旬

開催場所：埼玉会館



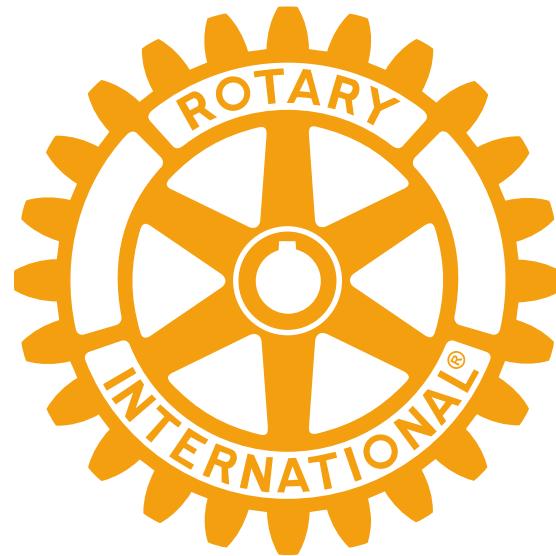


RLI運営委員会 申し込みについて

8月末ごろ受付開始予定

クラブ会員の積極的な参加をお願いします





The Council on Legislation

規定審議会検討委員会

第2770地区管理運営部門 規定審議会検討委員会

委員長 川井 理砂子（大宮西）

田邊 麻衣（越谷東）

多田 竜一（川口）



規定審議会検討委員会

規定審議会とは？

国際ロータリー・地区・クラブにとって重要なことを
決定する機関

- 各地区的代表議員が議決権をもつ
 今年度 井原PG 次年度 松本PG
- 議題 各クラブから提出可
 ロータリーの組織規定に変更を加える制定案と、
 RI理事会の見解を表明する見解表明案

規定審議会検討委員会

規定審議会

- ・ 規定審議会 (COL : The Council on Legislation)
 - ・ 3年に1回 今年は開催年2025.4/13-4/17
 - ・ シカゴで開催

規定審議会検討委員会

【速報】今回の改正点（1）

- 人頭分担金値上げ (RI事務局) **可決**

前回2023 37.50米ドル（半年）、2024 39.25 2025以後 41.0
→ 2026 42.75米ドル（半年）、2027 44.63 2028以後 46.50

- 人頭分担金決定プロセス (RI事務局) **事前撤回**

規定審議会で決定→RI事務局が定めたとおりに支払う

- 地区大会毎年開催の任意化 (RI事務局) **可決**

毎年開催する →毎年を削除

規定審議会検討委員会

【速報】今回の改正点（2）標準ロータリークラブ定款

第3条 クラブの目的 用語の問題か？

(b) 五大奉仕部門に基づいて成果あふれる社会奉仕プロジェクトを実践すること

※フランスのクラブからの制定案

「Actions d'intérêt général」と訳すべき、

「Actions d'intérêt public」と訳すべきではない。



規定審議会検討委員会

【速報】今回の改正点（3）標準ロータリークラブ定款

第7条 第2節 年次総会 中間決算報告の期限を変更

【改正前】「第2節 年次総会」

①役員の選挙、②現年度中間財務報告、③前年度の財務報告を行うための年次総会を12/31までに開催

【改正後】「第2節 その他の会合」

- (a) ①役員の選挙、③前年度の財務報告のための年次総会 12/31迄
- (b) ②現年度の中間財務報告 1/31迄



規定審議会検討委員会

【速報】今回の改正点（3）標準ロータリークラブ定款

「研修」の文化から参加者中心の「ラーニング」へ

第10条1節(d) メークアップ

(7) 研修・協議会 → クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー

第11条5節 会長の資格要件

(c) 会長エレクト研修セミナー → 会長エレクト・ラーニングセミナー

地区研修・協議会 → クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー

規定審議会検討委員会

【速報】今回の改正点（4）標準ロータリークラブ定款

第13条 会員身分の存続

第3節 自動的終結ーRI理事会

RI細則（第3060節）の手続きに従ってRI理事会がクラブに指示した場合、会員身分は自動的に終結するものとする。

規定審議会検討委員会

規定審議会はＲＩの立法機関

規定審議会で審議される「ロータリーの組織規定」

- ①国際ロータリー定款（ＲＩ定款）
- ②国際ロータリー細則（ＲＩ細則）
- ③標準ロータリークラブ定款

第2770地区ホームページに最新[2022年]版を掲載
(トップページ>資料ダウンロード>会員向け資料)

規定審議会検討委員会

標準ロータリークラブ定款

Q: 『標準ロータリークラブ定款』は、各クラブの実情にあわせて自由に変えて（アレンジして）よいのか？

A: クラブで変更（改正）できるのは、第2条（名称）および第4条（クラブの所在地域）のみ。それ以外は規定審議会でしか改正できない。クラブで変更しても無効。

細則はクラブの実情に合わせて変更する事ができます

Rotary
第2770地区

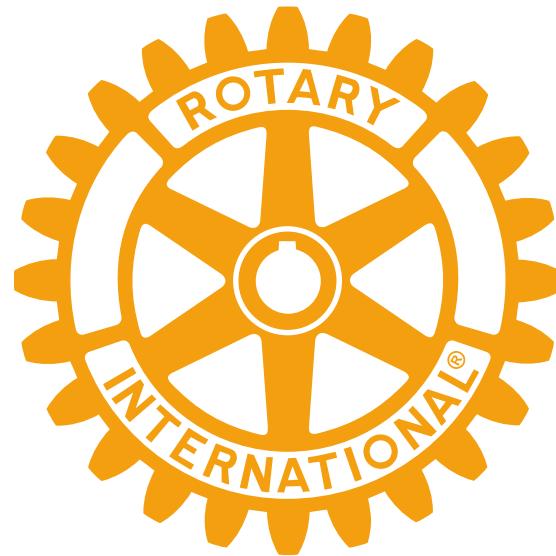


よいことのために
手を取り合おう

規定審議会 2025

年度計画書への反映

- 今回採択されたものは、7月1日から施行
 - 本来、次年度の年度計画書に反映されるべきだが、間に合いません。
- 数か月後（秋頃を予定）、日本語版が地区ホームページに掲載されます。
 - 差し替え配布をお願いします。



DEI & Club Vitality Committee

DEI・クラブ活性化委員会

第2770地区管理運営部門 D E I・クラブ活性化委員会

委員長 浜野 隆浩 (越谷東)
遠藤 邦彦 (浦和北東)
小越 朋樹 (八潮みらい)
池永 和義 (戸田)

DEI・クラブ活性化委員会 クラブ活性化のために行動計画を

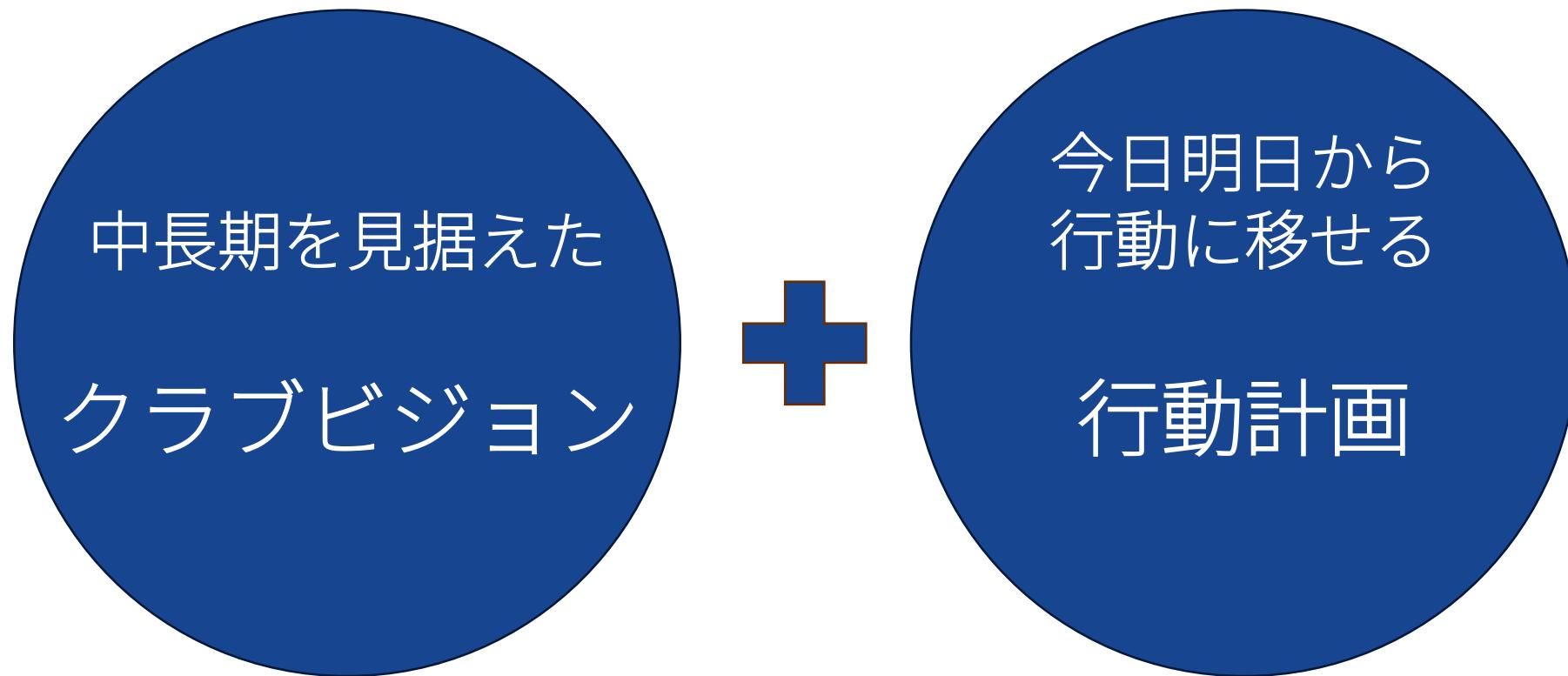
ビジネスでも人生でも、明確な目標を立て、自らをよく理解した上で強みを生かし課題に向き合います。

組織全体で同じ目標に向かって協力すれば、もっと多くのことが達成できます。

これこそが行動計画を長期的なロードマップとして位置付けた理由です。

行動計画は進むべき道を示し、ロータリーの成功に向けて着実に前進するための指針となるものです。

DEI・クラブ活性化委員会 行動計画とは



DEI・クラブ活性化委員会 クラブ活性化のために行動計画立案



DEI・クラブ活性化委員会

行動計画立案 第1段階：クラブの現状を把握

現状分析と把握・・・クラブの現状はどうか？

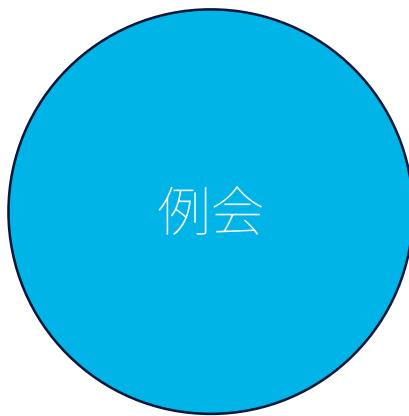
- ① クラブの長所と短所を理解する
- ② クラブに対する会員の満足度やニーズ・不満などを調査
- ③ クラブが取り組める地域社会のニーズ・課題を掘り起こす

クラブ会員全員で現状を把握する

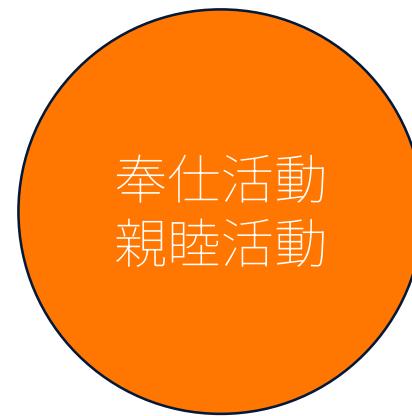
DEI・クラブ活性化委員会

行動計画立案 第2段階：クラブビジョンを作成

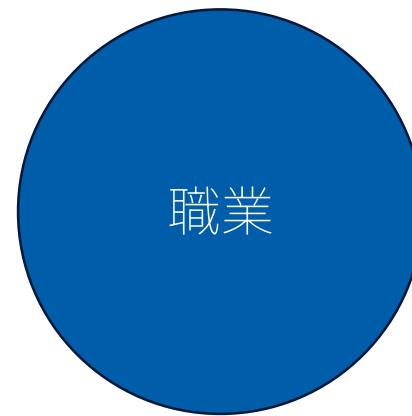
ビジョンの作成・・・クラブ・会員が目指す方向性
実現したい特徴を5~7つ挙げる。



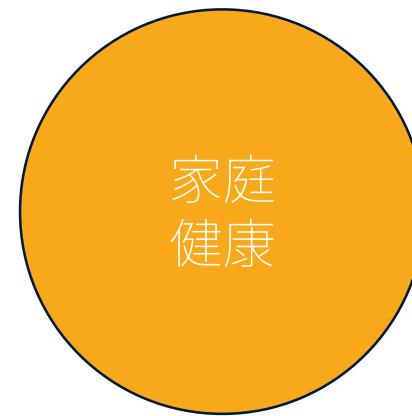
例会



奉仕活動
親睦活動



職業



家庭
健康

クラブ会員全員でクラブ・会員自身の
未来を考えビジョンを完成させる

いことのために
子を取り合おう

DEI・クラブ活性化委員会

行動計画立案 第3段階：行動計画作成

四つの優先事項に沿った行動計画を立てる



より大きなインパクトをもたらす



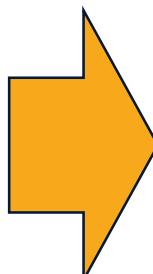
参加者の基盤を広げる



参加者の積極的なかかわりを促す



適応力を高める



DEI・クラブ活性化委員会 行動計画例

クラブビジョン声明：クラブの明かりで街を照らそう

より大きなインパクトをもたらす

- ポリオ根絶活動を広く行い、寄付の協力につなげる

参加者の基盤を広げる

- ロータリアン以外の人々や組織と共に奉仕活動を行う

参加者の積極的なかかわりを促す

- 退会防止と会員維持
会員増強を推し進める
(女性会員・40歳以下の会員)

適応力を高める

- 地域で何が求められているのかあらやる分野でニーズの掘り起こしを行い、奉仕活動に活かす

DEI・クラブ活性化委員会 行動計画例 より大きなインパクトをもたらす

大きなインパクトとは長期的で素晴らしい取り組みのこと

より大きなインパクトをもたらす

- 地域の学校に必要なものを寄贈する
- 奉仕活動を行う際はメディアと連携する
ボーイスカウト・ガールスカウトの支援
- 保護猫、犬の支援
- 集客の多い場所(駅等)にロータリーの宣伝広告を出す
(デジタルサイネージ)
- 献血活動で広報する
地域清掃活動を行う
公共スペースにモニュメントを設置しSNSで発信
- 地域大型ショッピングモールでイベント
- 大物講師、著名人を呼んで公開例会、コンサートを開催する
- 地域団体・行政とどんな奉仕活動をしたら喜ばれるか意見交換をする
- 地域を巻き込む活動をする
- 地域がかかえる問題を卓話
- 図書館に本を寄付する
- スポーツイベントを企画する
- 未就学児に向けたイベントを行う
- 周年にむけて会員を増やす
- 小、中学校と共同で奉仕活動する
- 他クラブとの合同例会を増やす
- 地域商店会、自治体とコラボした奉仕活動
- バスのラッピングロータリーマークの周知
- グループでユーチューブ放映
- 地域がして欲しい社会奉仕をリサーチする

DEI・クラブ活性化委員会

行動計画例 参加者の基盤を広げる

多くの参加者をロータリーに迎え入れることにより組織を拡大します

参加者の基盤を広げる

- 他団体と連携した奉仕活動を行う
- 地域内の学校と交流する
- 他クラブ、他団体と合同事業、合同例会を行う
- 退会した元会員に再入会の声かけを行う
- 会員の後継者に入会をすすめる
- 他クラブにメーキャップラリーを行う
- 女性会員を増やす
- 親睦を強化する(炉辺会合・同好会・旅行)
- 全員参加例会の実施
- 卓話者と新入会者を結びつける
- 地区外の卓話者を呼ぶ
- 他地区との交流会を行う
- 地域がして欲しい社会奉仕をリサーチする
- 会員卓話を増やす
- 毎月会員増強フォーラムを開催する
- 例会場に退会防止の掲示をする
- ロータリー以外の会合に積極的に参加
- 寄付に参加してもらう
- 寄付を分割にする

DEI・クラブ活性化委員会

行動計画例 参加者の積極的なかかわりを促す

達成感・満足感・充実感を得られるような活動を行えばさらなる活動に全力を注いでくれるようになります

参加者の積極的なかかわりを促す

- 同好会、懇親会、珍しい内容での例会を開催する
- 複数のクラブでお金を出して卓話講師を呼ぶ
- 家庭集会を積極的に開催
- 長期欠席者を懇親会に誘う
- 卓話内容を充実させる
- パスト会長に出番をつくる
- メイキャップツアーを行う
- 誕生日・結婚記念日を例会で祝う
- みんなが食べたいと思うお弁当にかかる
- 勉強会を開き、懇親会で友和をはかる
- ベテラン会員が若手会員に研修を行う
- 以前好評だったプログラムを復活させる
- 他のクラブと若手会員だけの懇親会を行う
- クラブ内の役職を立候補で募る
- 3年未満の会員の名刺交換会を開催する
- 会員全員に役割を与える
- 寄付の重要性を理解してもらう
- 寄付率を上げる(米山・財団)
- 報連相の徹底
- 会員維持のため、こまめな声掛け

DEI・クラブ活性化委員会 行動計画例 適応力を高める

地域の変化に適応した新しいニーズに柔軟且つ効果的に対応していく

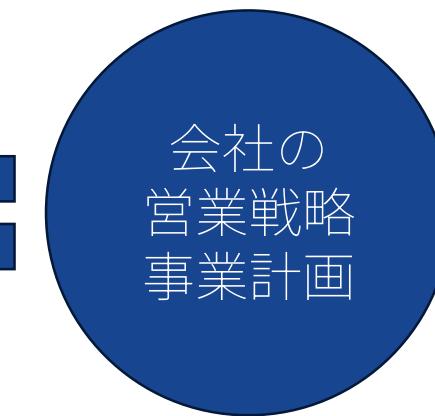
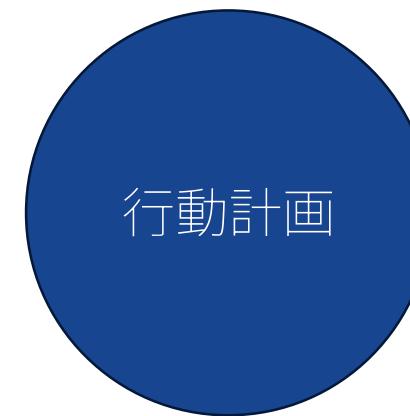
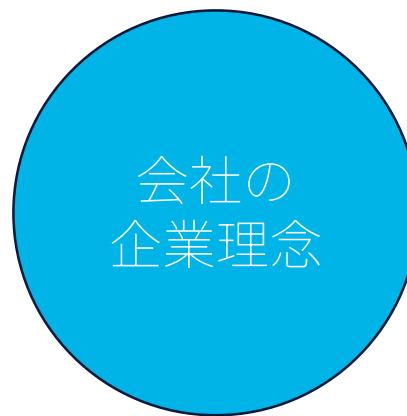
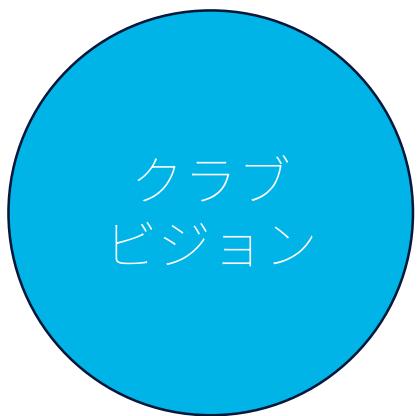
適応力を高める

- 御朱印調のようなクラブ間交流
- 年度計画書を読み込む時間をつくり、クラブの伝統を知る
- 例会の食事の質を上げる
- 役職や組織について勉強会をひらきよく理解する
- 運営を他団体が行い、ロータリーが後方支援する
- クラブ細則をみなで考える時間につくる
- 会員数が減少している将来のために青少年奉仕に特化
- 退会の際は代わりの入会候補者を推薦する
- 出席率を上げるため例会の開催日、時間を再検討する
- 例会のマンネリ化をなくす
- RLIに積極的に参加する
- 若い会員だけの親睦会を開く
- 帰属意識を高める

DEI・クラブ活性化委員会

行動計画立案 第4段階：行動計画の見直し

クラブの行動計画には年度ごとの見直しが必要です。
目標を達成できない場合は、問題点を探し、着手、改善
することで新たな計画を作成します。



行動計画はクラブの将来の指針です

いことのために
手を取り合おう

DEI・クラブ活性化委員会 行動計画立案 クラブ活性化のために

5年後・10年後に
どんなクラブでいたいのか

ビジョン・行動計画の重要性

我々ロータリアンは行動人です
今日から動ける行動計画を作成しましょう

DEI・クラブ活性化委員会 行動計画立案 クラブ活性化のために

我々ロータリアンは行動人です
自クラブの行動計画を踏まえ
今日から何をするべきか
具体的に考えてみましょう！

DEI・クラブ活性化委員会 行動計画

例会運営・親睦・奉仕事業・会員増強

より大きなインパクトをもたらす

参加者の基盤を広げる

参加者の積極的なかかわりを促す

適応力を高める



第2770地区管理運営部門 担当地区副幹事

金子 篤徳 (戸田)

小笠原 伸恭 (戸田)

